　西日本区メネット事業主任谷本様より、下記の連絡がございましたので、配信をお願い致します。
　各クラブ会長様を通じてメネットの皆様にメネット事業通信がお届け出来ますよう、どうぞよろしくお願い致します。

京都部メネット事業主査　　柳　早知子

****

師走に入り、皆様お忙しくされていることと思います。
皆様には本当にお世話になり、感謝しております。

さて、メネット事業通信第2号が添付の通り完成いたしました。
お手間ですが、主査の皆様より部内の各クラブメネット会長、メネット連絡員の方にメールを転送していただけますでしょうか。
また通信の中で献金について再度お願いをしております。主査の皆様から振込がまだのところにつきましては年内の振込を、また振込の済んだところも追加の振込のお願いをよろしくお伝えください。

お願いばかりで申し訳ありませんが、どうぞよろしくお願いいたします。

****

2013－2014　メネット事業主任
　谷本　久美子
　　～メネットパワーを結集し、感動をわかちあいましょう！～

****

メネット事業通信　第２号

2013－2014

2013 年 12 月 4 日発行

主題　メネットパワーを結集し、感動をわかちあいましょう！

Let’s bring together menettes’ power and share the excitement!

【聖句】終わりに、皆心を一つに、同情し合い、兄弟を愛し、憐れみ深く、謙虚になりなさい。

（ペトロの手紙　３章８節）

メネット事業主任　谷本久美子

（東広島クラブ）

「読書の秋」「スポーツの秋」「食欲の秋」「芸術の秋」・・・・「秋」というと色々な秋を思い浮かべますが、メネットの皆様はどのような秋をお過ごしになられましたか。私は９部会、メネットアワー全てと今期の国内プロジェクトの各部での催しにもできる限り参加しましたので、私にとって今年の秋は西日本各地を廻った「旅行の秋」、数々の障がい者アートに触れた「芸術の秋」、そして多くのメネットの皆様にお会いできた「出会いの秋」でした。今回のメネット事業主任通信第２号では、部会のうち後半の４部会・メネットアワー、第２回事業委員会の様子、今後の障がい者アートイベント情報などについてお知らせします。なお 11 月以降開催された催しの報告はメネット事業主任通信第３号で行います。

♡　部 会 報 告　その２　♡

１．西中国部メネット会合同講演会　　姫野敦子主査（岩国クラブ）

♡日時：9 月 28 日（土）　14:30~16:00　　♡場所：広島 YMCA

今年の西中国部部会は例年と趣が異なり、部会とメネット会が一つになったものでした。部会第 2 部全体がメネット企画となっており、姫野主査の進行で始まりました。「障がい者アートの魅力と彼らの社会参加の可能性」と題して NPO 法人ひゅーるぽん理事長の川口隆司さんに講演をしていただき、その後、障がい者アート作品の解説をしていただきました。

川口さんは中２から大学４年生まで広島 YMCA でボランティアリーダーをされていたそうです。1981 年に障がいのある子を持つ親たちと設立された「ひゅーるぽん」は 30 年を過ぎましたが、設立当初から絵画、陶芸などのアート活動に力を入れてこられ、今では「アートを社会に出していく」という斬新な取り組みをされています。例えば通所者が描いた動物の絵でラッピングされた電車やビルの外壁一面の絵、そしてカラフルな花の絵を一面にプリントしたストッキング等です。

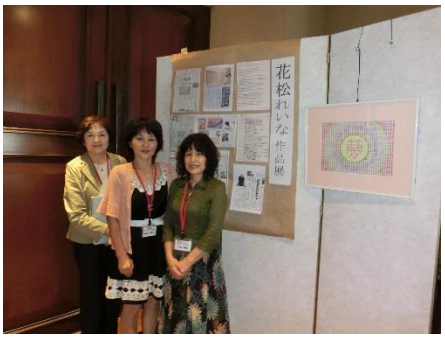
部会当日は通所者の描いた動物や花、自動車などの絵が会場に飾られ、受付では彼らの絵を使ったポストカードやバッジなどが沢山売れていました。彼らの絵からは何にも媚びないまっすぐな生きる力、そして躍動感を感じました。部会会場では広島クラブのメネットの方々が地元広島の美酒鍋や小いわしの天ぷらを部会参加者に振る舞ってくださいました。部会の中心となったメネット企画をサポートしてくださった西中国部の方々に感謝です。

2. 九州部メネットアワー　　入佐明美主査（熊本むさしクラブ）

♡日時：9 月 29 日（日）　13:00 ~14:30　♡場所：菊南温泉ユウベルホテル

♡参加人数：27 名。藤川眞澄会計とともに参加しました。

　メネットアワーの会場に行くと、部屋の前の廊下には京都在住の文字絵アーティスト花松れいなさん（38 歳）の文字絵作品がずらりと並んでいました。これは 6 月 1 日に大阪で開催された主査研修会に参加された入佐部長が、研修会当日ご覧になった彼女の作品に惚れ込まれ、今回の企画実現となったのです。メネットアワーの中では、れいなさんが自閉症とわかり、お母様が戸惑われながらも、どのように彼女の個性を生かしながら文字絵を描くようになり成長していかれたかについて、お母様に代わり主任の私がお話ししました。私が右の集合写真で持っている文字絵を皆さんに見ていただくと、その緻密さに驚かれました。その後、熊本での取り組みの紹介として野々島学園の土井尚典さん（熊本むさしクラブ）と自立の家ひまわり理事の信国宏征さんから障がい者にまつわる為になるお話がありました。また各クラブ紹介の中で各クラブメネットの方々の様々な活動の紹介があり、パワフルな九州部の活動を支えているメネットパワーを実感しました。メネットアワー終了後花松れいなさんの作品をメネット、メンの方々の協力で、すべて部会会場前に移動して、参加者全員に見ていただけたのはとてもよかったと思います。



3. びわこ部メネット会　　池田ふき子主査（草津クラブ）

♡日時：10 月 5 日（土）14:40~15:40　♡場所：大型客船ビアンカ 2 F サンライズ

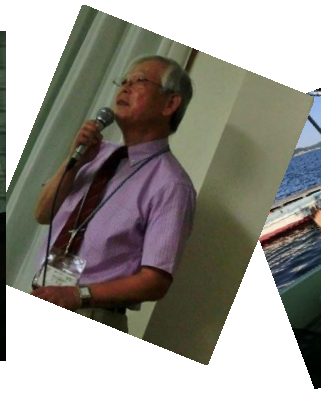
♡参加人数：約 30 名。益国トシ子書記、藤川眞澄会計とともに参加しました。メネットアワーでは震災後 2011 年 6 月に福島県郡山市から野洲市に避難されてこられ、現在東日本大震災滋賀県内避難者の会世話人代表の遠藤正一氏が『「ふくしま」で起きたこと。そして「これから」に活かすこと』と題して記念講演をされました。遠藤さんのお話は初めて聞くことがとても多くありました。たとえば被災地ではテレビ、ラジオが利用できなかったので、状況が全くわからなかったこと、福島の場合は原発からの避難ではなく、人によっては 20 回位避難させられた「原発難民」であったことなどです。また震災からの教訓として、発生時は集団心理に惑わされず、冷静な判断力を持つこと、食器棚などは事前に固定しておくことなどを挙げられました。講演の後半では日航機墜落事故当時の写真や搭乗しておられた人たちの最後の殴り書きのメッセージがスクリーンに映されたり、「あなたは今生きている。一番愛している人に言葉で伝えていますか？」「あなたが今生きている今日は、昨日亡くなった人がどうしても生きたかった大切な一日です。」「私たちも 2 年半経った。彼らも 2 年半経った。」などのメッセージがスクリーンに映し出されたりと、それらの言葉がとても心にしみました。参加したメネットの方々も静かに聞き入っておられました。遠藤さんの講演の後はメネットアワー会場にて福島から避難されているお母さん達のボランティアグループ手作りの物品の販売があり、メネットの皆さんは福島の方々を少しでもサポートしたいとの思いで沢山購入されていたようです。「東日本大震災からの復興における被災者に寄り添った支援活動」を部のメネット事業の一つにされており、心に残るメネット会となりました。

4. 瀬戸山陰部部会　　橋崎恵子主査（姫路グローバルクラブ）

♡日時：10 月 12 日（土）~13 日（日）　　♡場所：男鹿島　中村荘

瀬戸山陰部の部会には益国書記、藤川会計は都合で出席できず、私一人での参加となりました。瀬戸山陰部部会は瀬戸内海の小さな島に 1 泊というユニークなもので、第一部は部会、第二部は姫路グローバルクラブ 20 周年記念式、そして第三部は夕食・懇親会の形式で進みました。メネットアワーはなく、部会参加者と共に寝食を共にした楽しく充実した 2 日間となりました。

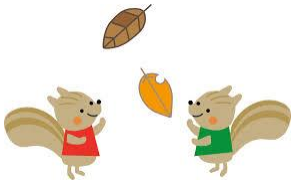
部会第 1 部では姫路グローバルクラブ DBC 締結先の東日本区仙台青葉城クラブ南澤一右会長と清水弘一ワイズより東日本大震災と復興についての講演がありました。その中で今回の震災はとても規模が大きく、すべてを支援することはできないので、拠点拠点で支援することが必要だとお話になりました。第二部の姫路グローバルクラブ 20 周年記念式ではクラブ会長の竹居洋子ワイズより挨拶があり、クラブ設立当初からカンボジア支援を行なっておられ、当時幼かったカンボジアの子どもが大学で日本語学科に進み、最近では姫路グローバルクラブのメンバーが渡航した際に現地でサポートしてくれるまでになったと感慨深げに話してくださいました。第三部の夕食・懇親会では民宿のご主人が釣ってこられた新鮮な魚介類が食べきれぬほどあり、部会参加者とともに堪能しました。またアジアユースコンボケーション（AYC）に参加したワイズユースクラブ姫路 Y3 のユースリーダーの方々の報告はとてもわかりやすく立派なものでした。その後に開催されたオークションでは参加者が持参した様々な品が次々と競り落とされていきました。中には平口哲夫中部部長のお母様（日本画家）が描かれた日本画など貴重なものもありました。当日は夜遅くまで話が弾み交流を深めた方々も多かったようです。瀬戸山陰部のメネットの方々と直接お話する機会はあまりなかったのですが、部会を通して部会のスムーズな進行に協力されておられたメネットの皆さんの姿が印象的でした。



♡　メネット事業委員会です！　♡

（写真左から）（敬称略）
谷本久美子♡野村靖子直前主任♡西村寛子次期主任

10 月 6 日（日）京都にて第 2 回メネット事業委員会を開きました。野村靖子直前主任より昨年度のメネット事業の報告、私より今年度のメネット事業の進捗状況、来年の西日本区大会に向けての準備状況の報告、そして西村寛子次期主任より次期のメネット事業についての報告があり、その後フランクな意見交換を行いました。



♡　メネット事業支援金振込をよろしくお願いします　♡

下記は理事通信 12 月号（12 月 1 日発行）に掲載させていただいたものです。
どうぞご理解の上、ご支援、ご協力をよろしくお願いいたします。

今年度のメネット国内プロジェクトは、「障がいのある方が描いたアート作品に触れたり、お話を聞く会」を各部単位で行っていただき、来年の西日本区大会ではその集大成として「各部から数点ずつの作品を合同展示する」ことになっています。各部とも本当に心のこもった素晴らしい企画を行っていただき、多くの感動を呼んでいます。皆様のご協力に感謝しております。

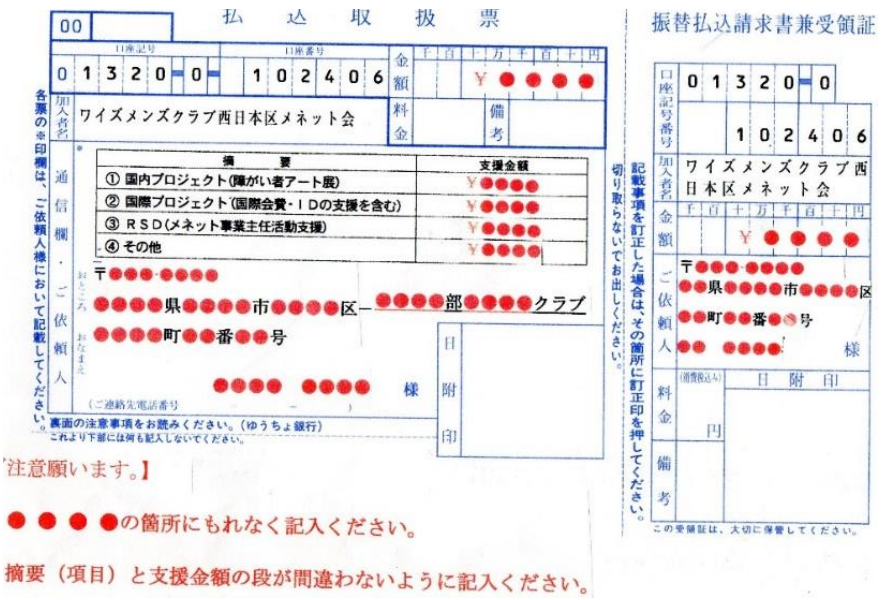
さて、ここで各クラブの皆様にお願いがあります。それはメネット事業支援金振込のお願いです。上記のメネット国内プロジェクトは今年度目標額 130 万円となっております。

内訳：各部での障がい者アート企画への支援金＋西日本区大会でのアート展経費

（最大 10 万円/部×9 部）　＋　（40 万円）

これらの費用はすべてメネット会を含む各クラブからの郵便振替による振込により賄わなければなりません。11 月 24 日現在で国内プロジェクトに対する振込は 30 クラブ、合計 31 万円（目標額の 23.8%）にとどまっています。各部による「障がい者アート企画」は順調に進んでおりますので、下記の点にご留意の上「メネット事業支援金振込」への全クラブのご協力をよろしくお願いいたします。

1．振込用紙は部会の際に各クラブに 2 枚ずつお渡ししております。
　（下の振込用紙見本もお渡ししています。）
2．振込用紙記載の際は摘要欄の①国内プロジェクトに比重を置いていただければ幸いです。
3．各部への支払いがありますので、振込はできるだけ年内にお願いします！
4．部会メネットアワーの際、献金のお願いをしておりませんので、振込金額を例年より多少多めにしていただければありがたいです。
5．すでに振込をしてくださったクラブも是非追加の振込をお願いします。



各クラブにお渡ししている郵便振込用紙記入見本です。

♡　障がい者アートイベント情報　♡

12 月から来年 2 月にかけて下記の障がい者アートイベントが滋賀県にて開催されます。
お時間がある方は是非出かけてみてください。私も一部には行ってみる予定にしています。

五感ぜんぶが大騒ぎ！
アール・ブリュット　ゾーンパルコ

日時：11 月 22 日（金）～12 月 15 日（日）　　10：00～20：30
会場：大津 PARCO　　観覧料：無料
主催：アール・ブリュット魅力発信事業実行委員会
お問い合わせ：社会福祉法人　滋賀県社会福祉事業団企画事業部
電話:0748-46-8100
ボーダレス・アートミュージアム　NO-MA
電話/FAX: 0748-36-5018

第３回障害のある人による公募作品展
ぴかっ to アート展　　～それぞれのカタチ～

日時：11 月 30 日（土）～12 月 15 日（日）
（平日）　10:00～18:00
（土・日）10:00～20:00
会場：イオンモール草津　2 階　イオンホール
入場無料

第 10 回滋賀県施設合同企画展
ing ▶　▶　▶
障害のある人の進行形

日時　：2013 年 12 月 21 日（土）
～2014 年 2 月 23 日（日）
11:00～17:00
会場：ボーダレス・アートミュージアム　NO-MA
電話/FAX: 0748-36-5018
休館日：月曜休館（ただし月曜が祝祭日の
場合翌日）
2013 年 12 月 29 日～2014 年 1 月 6 日
観覧料：一般 200 円
主催：第 10 回滋賀県施設合同企画展実行委員会
ボーダレス・アートミュージアム　NO-MA

あとがき

各部でのメネット国内プロジェクトの企画が順調に進んでいます。どの部の企画も心に残るものとなっています。その一つ一つの企画を実施されるにあたり、どれほど沢山の方々が知恵を絞り、関わっていただいたのかと思うと、本当に感謝の気持ちでいっぱいになります。本当にありがとうございました。またこれから開催される部の皆さん、どうぞよろしくお願いします。
また今後、部やクラブ単位でメネットの催しをされる予定がありましたら、谷本までお知らせください。今後のメネット事業通信で皆さんへお知らせします。

メネットパワーを結集し
感動をわかちあいましょう！